

令和4年 第2回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【八開地区】

令和4年 第2回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【八開地区】

会議録

開会日時 令和4年11月7日(月) 午後 2時00分
閉会日時 令和4年11月7日(月) 午後 4時25分
場 所 八開地区コミュニティセンター 会議室1-1、1-2

●八開地区

■出席委員

会 長	高橋寛直
副 会 長	中野義光
委 員	小澤友美
委 員	横井一敏
委 員	富田浩史
委 員	横井富一
委 員	水谷英典
委 員	伊藤美枝
委 員	前田健治

■欠席委員

委 員	浅井敏幸
委 員	下村麻江

■事務局	教育長	平尾理
	教育部長	三輪進一郎
	企画政策部参事	伊藤孝一
	教育部次長	小島洋志
	学校教育課長	猪飼政和
	学校教育課主幹	吉田光男
	学校教育課課長補佐	坪井靖史
	学校教育課主事	伊藤尚記

■市長部局	企画政策部危機管理課長	大野敦弘
	市民協働部市民協働課長	丹羽久美

■傍聴者 1名

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 市内の小中学校の現状について

(2) 学校規模適正化等について

(3) その他

4 閉会

<p>(事務局)</p>	<p>1. 開会 開会宣言</p>
<p>(教育長)</p>	<p>2. あいさつ 本日は大変お忙しい中、平日にもかかわらず、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。 10月20日に第1回の地区検討協議会全体会を開催いたしました。今までの協議内容やこれからの概要を説明させていただきました。本日は、地区協議会の八開地区を開催させていただき運びとなりました。前回の説明を確認させていただくことから始まり、協議を開始させていただくこととなります。 また、八開地区の協議会におきましては、市長部局から危機管理課長、市民協働課長を傍聴という形で同席いただいております。皆様方のご意見を施策に反映させていただきたく思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>では、高橋会長よりご挨拶をいただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>長い間、教職についていた経験もあり、学校関係について多少分かるつもりではありますが、このような会を仰せつかるには、荷が重い気がいたします。皆様方のご協力を得ながら進めさせていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>では、議事進行に移ります。会長に議事進行していただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>3. 議事 それでは、(1)市内の小中学校の現状について説明をお願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>本日は、以前に配付させていただいている資料を基に説明させていただきます。 また、議事に入る前に、議事録の作成について確認させていただきます。 発言者は、(委員)とさせていただきます。話し言葉は書き言葉に直させていただきます場合があります。議事録の承認については、2回あとの会議、</p>

	<p>第 4 回の会議までに委員の皆様にご覧いただき、修正等があればご連絡いただきます。その修正した議事録を第 4 回会議で承認いただき、愛西市ホームページに掲載させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。</p>
(会長)	<p>委員の皆様、事務局から説明のとおり、議事録の作成についてご了解をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
(委員)	<p>《全委員異議なし》</p>
(会長)	<p>では、そのようにお願ひいたします。</p>
(事務局)	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、議事の説明に入らせていただきます。</p> <p>① 児童生徒数の推移</p> <p>「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会報告書」資料 2-1「学校規模適正化・適正配置について」、2-3「愛西市立中学校生徒数の推移」、2-4「愛西市立小学校児童数の推移」、2-5「教員定数配当基準表」、資料 2「津島高等学校、清林館高等学校進学者数」について説明</p> <p>② 老朽化の現状について</p> <p>資料「地区検討協議会への申し送り事項」「小中学校カルテ」について説明</p> <p>③ 学習内容・学習形態の変化について</p> <p>平成 29 年に学習指導要領が変わり、先生が子どもたちに知識を教える講義形式の授業から対話的な学び、子ども同士の協働、先生や地域の方々との会話や体験を通して自分の考えを拡げ、深めていくということが示されています。子どもたちは、何が問題なのか明確にして、それを解決するのに何が足りないのか、何を集めるのか、何を努力する必要があるのかといった一連の「思考力」、何が必要で不要かを判断する「決断力」、相手の意見も聞き、自分の考えを伝える「表現力」を養っていく必要があると言われてしています。</p> <p>その中で、学校の授業では、道徳が教科になり、小学校でも外国語の授業が始まりました。また、中学校のプログラミングの授業では、自分でどのようにソフトを使うのかを判断し、問題を解決するのかを能動的に考えていく授業が進められています。英語の授業では、コミュニケーション能力を高める英語ということで、自分を表現する力を高め、事実をきちんと伝える力、様々な文化を受け入れて、自分の思いを発表する</p>

	<p>力を高めていく授業が必要となってきます。</p> <p>ICT 教育や学びの共同体について、現在一人一台タブレット端末が配備され、端末を使った授業が行われております。ただ、タブレット端末を使った授業を行うのがゴールではなく、タブレット端末を使うことによって、全員の意見を見たりできますので、そういった中で自分の考えや意見を相手に伝えるようにならなければならない。また、相手がどうしているかを把握して、自分の意見を貫く、変えていくということを考えていかなければならない。情報活用能力というのが、ICT 教育の先にあると言われております。</p> <p>学びの共同体についても、講義形式の授業ではなく、ワークショップ式の授業が出来る体系を実施していかなければなりません。</p> <p>このように学習内容・学習形態が変化してきているという現状があります。</p> <p>④ 地域における学校の存在意義 「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会報告書」資料 4「避難所としての機能」について説明</p> <p>⑤ 「協議会（案）」提案内容と提案理由 「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画（協議会案）」について説明 資料 1「学校区別児童生徒数調べ（未就学児童）」について説明</p>
(会長)	<p>① について委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>日本国中人口が減っており、愛知県や愛西市も人口が減っています。ただ、地区によって人口の減少幅は違いますが、八開地区と立田地区はかなりの児童生徒数が減ってきているとのこと。</p>
(委員)	<p><意見なし></p>
(会長)	<p>② について委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>建物だけでなく、設備も含めて老朽化を考えていかなければいけないと思います。</p>
(委員)	<p>トイレについて最近改修していただいているので、子どもたちも使いやすくなっていると思います。手洗いについてもきれいで、八開地区に関しては、老朽化していると感じていません。体育館についてもきれいだと思います。教室にもエアコンが付いています。</p>

(会長)	改修の状況について教えていただけますでしょうか。
(事務局)	<p>トイレに関しては、ここ数年間で小学校も中学校もすべてではありませんが、洋式化が完了しております。手洗いに関しては、特に触っていませんが、きれいに使っていただいていると思います。</p> <p>ただ、設備面に関して少なからず老朽化という面がありまして、例えば漏水であったり、漏電であったり、修繕で対応しているものもありますし、原因が分からないのでどう直すか思案しているものもあります。</p>
(会長)	<p>トイレそのものは改修でききれいになりますが、排水管等の老朽化もあると思います。そういったことも老朽化と言えると思います。</p> <p>他にご意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<意見なし>
(会長)	<p>③ について委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>私たちが受けていた教育から随分様子が変わってきているとのことでした。</p>
(委員)	<意見なし>
(会長)	④ について委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。
(委員)	<意見なし>
(会長)	<p>⑤ について委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>八開地区については、佐織西中学校に統合していくということです。これから⑤について深く検討していくことになると思います。</p>
(委員)	<意見なし>
(事務局)	<p>資料 2-3「愛西市立中学校生徒数の推移」の補足説明として、今後の少人数学級の制度化を考慮し、中学校 3 年生まで 35 人学級という想定で学級数を示しております。現在は、中学校 1 年生は 35 人、中学校 2 年、3 年生は 40 人学級で編制しておりますので、制度が変わらなければ、資料の中で 2 年、3 年生の人数が 40 人以下となると、2 学級計算が 1 学級計</p>

	<p>算となりますので、学級数が減少することになります。</p> <p>また、中高一貫教育の影響でそちらの中学校に進学する子どもが増えますと、さらに人数が減る可能性があります、まだ始まっていませんので、人数の影響が読めない状況です。そのあたりを考慮して考えていただければと思います。</p> <p>今、制度そのものが 40 人学級から 35 人学級に変わる移行期になっています。それが予定通り変わっていく保障がない状態であります。</p> <p>津島高校や清林館高校が令和 6 年、7 年で開校する予定となっておりますが、どれだけの中学生がそこを目指して進学していくのか。お示ししていただいた資料は、あくまで中学生から高校生へ進学していく数値で推測していただいておりますが、実際に八開地区から何人が進学していくのかはわかりません。ただ、元々人数が少ないところですので、1 人、2 人というのが、大きな意味を持つことになってきますので、そういうことを含めて今後ご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>次に (2) 学校規模適正化等について入っていきますが、少し休憩を取りたいと思っております。3 時 30 分から開始いたしますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>3 時 25 分～3 時 30 分</p>
<p>【休憩】</p>	
<p>(会長)</p>	<p>それでは、再開させていただきます。</p> <p>(2) 学校規模適正化等についての協議に入る前に、地区検討協議会としての最終的な目標について伺いたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>地区検討協議会としての協議内容について、資料「令和 4 年 6 月改訂愛西市立小中学校適正規模等基本方針」に沿い、愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会において「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画（協議会案）」提案されました。今回は、この協議会案を基に各地区に応じた内容の部分について各地区で検討を進めていただくこととなります。各地区で検討いただいた内容を、再度地区検討協議会で持ち寄った案としてまとめていきたいと思っております。</p>

	<p>今後については、各地区で進行にばらつきがあるとは思いますが、一本化していただいたものを教育委員会で確認させていただきます。そして教育委員会案として形になったもので各地区説明会を開催させていただきたいと思います。地区での説明会には、委員の皆様にも可能な限り出席させていただきたいと思います。説明会の進行等は、教育委員会で行います。</p> <p>ですので、八開地区の検討協議会では、協議会案の八開地区の部分について検討いただければと思います。</p>
(会長)	委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。
(委員)	<意見なし>
(会長)	では、(2) 学校規模適正化等について事務局より説明をお願いいたします。
(事務局)	<p>⑥ 中学校統合についての是非</p> <p>資料「令和4年6月改訂 愛西市立小中学校適正規模等基本方針」について説明</p> <p>現在、学校規模について説明させていただいておりますが、小規模校、過小規模校という学級規模と少人数学級の人数とを混同されることが多いと思っています。教育委員会としては、少人数指導が維持された適正規模の学級数の学校が理想だと思っています。少人数学級がよいという意見と小規模校がよいという意見が一緒になってしまっていると感じていますので、整理して考えていただければと思います。</p>
(会長)	<p>小規模校や過小規模校というのは、学級数の基準で考えていることになります。1クラスの人数については、幅があると思います。今でいうと35人学級で考えられている。36人だと2クラスとなり、18人ずつのクラスとなります。その数と学級数を基準としている数というのは、違う意味になってくると思います。例えば、少人数で指導した方がよいというのは、現実にあります。35人の学級を2つに分けてそれぞれに先生が付き指導するというのはあるわけです。</p> <p>ですので、1学級あたりの人数と学級数というのは、分けて考える必要があるとのこと。5人や6人の学級が通常になってしまうと、指導しやすい面もあれば、多方面の意見が子どもたちから集めにくいという面もあります。授業によっては、人数がいた方がやりやすいものもありま</p>

	<p>す。そのようなことで、頭の中で分けて考えていただきたいと思います。</p> <p>続いて事務局より説明をお願いします。</p> <p>・配置場所について「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会報告書」資料1「佐織西中学校からの通学距離」について説明</p>
(事務局)	
(会長)	<p>ありがとうございます。時間の都合もありますので、協議に入る前に皆様の現時点での意見でよいのでお聞かせいただけますでしょうか。今後、意見を聞いて考えが変わることもあると思いますが、よろしく願いいたします。</p>
(委員)	<p>早急に合併しなければいけないものなのかと思っています。合併すると開治地区の通学距離は、楽ではあると思いますが、八輪地区だと遠くなります。なかなか、中学校1年生だと通うのが厳しいのではないかと思います。中学校3年生ぐらいになるとよいとは思いますが。</p> <p>学校の教科についてもICT教育や外国語の専門の教科の先生が必要になってきますが、やれないことはないと思います。</p> <p>これから、見識を深めて考えていければと思っています。</p>
(委員)	<p>今まで、八開中学校まで通っていた距離と佐織西中学校へ通っていた距離がどれくらい伸びていくかだと思います。許容の範囲内であれば、佐織西中学校へ通学することは構わないと思いますが、たしかに小学校6年生から中学校1年生に上がったときの体力が、佐織西中学校へ行くのに、例えば、塩田町の子は、八開中より佐織西中へ行くと伸びてしまうとかの検証がないと思います。現実に自転車でこけたり、事故の基にならないか心配です。ですが、どうすればよいか今の段階では、結論が出ないのですが、生徒が実際に通うので、やってみないと分からないと思いました。</p>
(委員)	<p>今すぐに合併をする必要があるのか、実際に思っているところです。距離の問題ももちろんですが、中学生の荷物は、本当に重たいです。何キロもあるものを自転車の後ろにくくりつけて通学していきます。さらに部活の用具も持っていきます。中1の子は、少し大きめの自転車でふらふらの状態で走っていきます。中1の子が田んぼに落ちる話もよく聞きますし、止まっている車にぶつかっていってしまうこともあります。生徒同士の接触もよく聞く話です。中3の子でも急いで帰ったりすると、</p>

	<p>事故したり、田んぼに落ちる子がもちろんいます。荷物が本当に多いし、重たいです。今の八開中に行く間だけでもそういう事故があるのに、佐織西中に塩田の子が行くことになった時に、それが安全なのかというと、安全ではないと思います。</p> <p>また、デメリットが書いてありますが、デメリットの中に、本当にデメリットだと思うのが、2、3点しかないと思います。あとは大して気にならないと思いました。話し合いができないと書いてありますが、小学校で9人のクラスですが、9人なりにみんなが意見を言い合って、話し合いが行われています。大人数で話し合いができるかというと、大人数の中にも、話し合いができない子もいると思います。それが、9人の少人数だと意見が言えない子も先生があてて、意見が言えるメリットがあると思います。</p> <p>クラス替えがないというのは、心配だと思いますが、中学校は、34人の学級がありますが、みんなが仲良しの状態で、このクラスが大好きですという子が多いです。クラスが増えることによって、それがなくなっていくかもしれませんが、デメリットだと思っていません。</p> <p>まず、大人の見解ではなく、実際に通うのは子どもたちなので、佐織西中学校に通いたいか、意見を聞いてもよいと思います。</p> <p>子どもたちは、自転車でもどうしても行かなければいけないので、そこを子どもたちにも話を聞いてほしいと思います。</p> <p>やはり、子どもたちには、質の高い教育を平等に受ける権利があると思います。先程も過小規模校、小規模校の教員の数のお話がありました。専門の教師がいない場合が出てくるので、そういった懸念から言うと、ある程度の規模は、必要になってくると思います。</p> <p>ですので、八開中学校と佐織西中学校を統合して、ある程度の規模の学校をとすることは、進めていくべきだと思います。</p> <p>ただ、地域コミュニティや防災のこと、色々な面が学校施設にはありますので、それを含めて考えていかなければいけないと思います。</p> <p>中学校に関しては、なるべく早く進めるべきだと考えています。</p>
(委員)	<p>やはり、子どもたちには、質の高い教育を平等に受ける権利があると思います。先程も過小規模校、小規模校の教員の数のお話がありました。専門の教師がいない場合が出てくるので、そういった懸念から言うと、ある程度の規模は、必要になってくると思います。</p>
(委員)	<p>お子さんを持つ親御さんの意見が正しい意見だと思いますし、お子さんの意見も取り入れていただければと思っています。</p>
(委員)	<p>最終的に統合をやめるというのは、ほとんどないのだなと思いました。地図を見て、川北町の上の人は、八開中学校を通り越して行くのだなと思いました。八開地区でも丸島の方は、近くなると思いました。</p>

<p>(委員)</p>	<p>先程の荷物が多いということは、よく聞く話です。中学校 1 年生がそのような状態で距離が倍になると、通学路の問題であるとか、交通安全のことについて、まず浮かんでくるのが、親御さんだと思います。子ども目線で考えてもらうのも一理あるかなと思います。</p> <p>教育に関しては、先生の目が行き届くので、よいと思いますが、9 人となると、野球の人数は揃うけど、サッカーの人数が揃わないという話を、昔、学校の先生から聞きました。そういったことが、少人数だと学校行事としてもできないのかなと思います。</p> <p>子ども目線で始まっていることだと思いますが、今の段階では、合併がよいとも悪いとも言えないのが正直なところです。</p> <p>ただ、地域から小学校中学校がなくなることについて、寂しい思いはあります。</p> <p>保育園も 10 年くらい前から人数がどんどん減ってきて、保育園の運営の仕方自体も変えてきました。各学年人数が少なくなっていており、30 人中、地域のお子さんは、20 人です。他の地区から少しずつ来ていただいているというのが、ここ数年です。少人数だからこぞできる丁寧な保育というのを前面に出しております。子どもの中に先生がいて、朝の会というの丸い円になって、子どもも先生も意見を言い合う、意見を聞くということをやっています。また、一斉に遊ぶのではなく、自分のやりたい遊びを自分で選んで、自分でやっていく教育に変わってくるということを意識して、アクティブラーニングに取り組んでいます。そういう活動を理解していただき、他の地区からも来ていただいています。</p> <p>先程、メリット・デメリットの話しもありましたが、メリットの方が大きいと思いました。デメリットというのは、私たち大人が、どうしていけばよいか考えれば、やっていけるものが多いのではないかと思います。どのように、このデメリットをメリットにしていくかわかりませんが、地域の人たちが、これだけ集まって考えているので、地域力というのも活用して、皆さんと考えていけたらと思います。</p> <p>これからの子どもたちが幸せを感じていただければと思います。小学校 3 年生くらいまでは、一人一人丁寧に育てていくのが、重要だと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私としては、子ども目線、子どもの意見というのは、大事だと思います。</p> <p>あと、塩田から八開中学校までの距離と佐織西中学校までの距離は、大して変わりません。塩田からまっすぐ東へ行くだけですので、時間的</p>

	<p>にも変わりません。</p> <p>また、少人数については、子どもたちが3年間または6年間同じメンバーでいくことになると思います。</p> <p>私の知り合いのお子さんの話をしますと、高校がマンモス校で、高校1年生から1ヶ月我慢して行ったのですが、2、3ヶ月経ったときに、馴染めなくなってしまって、引きこもってしまいました。1年生の2ヶ月目からずっと引きこもって家にいます。こんな状態の子が小規模だと増えてくるのではないかと思います。</p> <p>ですので、少し人数の多いところで、中学校3年間揉まれて、高校へ行った方がよいと思います。</p>
(会長)	<p>ありがとうございました。私も意見を述べさせていただきます。</p> <p>先程、お話しがありました少人数の指導と小規模の学校というのは、違うということを考えなくてはいけないと思います。少人数教育というのは、とてもよいと思っています。ただ、それとは、別問題で小規模の学校、特に過小規模校の学校になってくると、色々な弊害が出てくると思います。</p> <p>さらに合併を考えるうえで、来年から始めましょうというわけにはいきません。特に中学校ですと、修学旅行や進路の問題等がありますので、来年からこうしていこうというわけにはいきません。そのために、ちょっと早いと思うくらいのおきから準備を始めないといけない現状があります。</p> <p>この地区に生まれたときからおりますが、八開中学校がなくなることについては、皆さんと同様、寂しい思いはありますが、そのことと、子どもたちへの影響を考えると、佐織西中学校への統合もやむを得ないかなと思います。</p> <p>色々な問題点もありますので、次回から、皆さんと議論をしていければと思います。</p>
(事務局)	<p>次回の開催について事務局より説明がありますでしょうか。</p> <p>次回地区検討協議会の日程の調整をお願いしたいと思います。第3回の八開地区検討協議会が、11月28日(月)の予定なのですが、委員の方から平日は難しいので、土日開催ができないかと意見をいただいています。</p> <p>11月27日(日)午前9時から、または平日の11月28日(月)午後2時のどちらかで開催していただければと思います。</p>

(会長)	こちらで、決めてよろしいのでしょうか。
(事務局)	委員の方から事務局へ意見がありましたので、事務局として提案させていただきます、決めていただければと思います。会場については、両日ともご用意しております。
(会長)	今日、決めてよろしいでしょうか。
(事務局)	本日、決めることが難しければ、後日、事務局へご連絡いただければと思います。
(会長)	まず、土日開催してよろしいかお伺いしたいと思います。土日開催してよろしいでしょうか
(委員)	言われているのが、保護者の方だと思います。保護者の方の意見も重要と考えるので、できれば保護者の意見も聞いていただければと思います。
(会長)	出席できなくても、事前に意見もいただくことは可能でしょうか。
(事務局)	ご意見等をご書面でいただければ、可能であります。
(教育長)	土日しか都合のつかない方は、当然お見えになると思います。逆に平日がよいという人もお見えだと思います。毎回、土日開催というわけではなく、皆さんがこの日はよいということであれば、特例として開催してもよいと思います。
(会長)	なるべく、ご意見をいただきたいと思いますので、11月27日(日)午前9時の開催としてよろしいでしょうか。
(委員)	<全委員異議なし>
(会長)	場所はどこでしょうか。
(事務局)	会場は、八開地区コミュニティセンターで行います。正式な案内は、改めてお知らせいたします。

<p>(会長)</p>	<p>今回は、主に配置場所や過小規模校のメリット・デメリットの議論をしたいと思います。</p> <p>これをもちまして、第 2 回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会【八開地区】を終わります。</p> <p>4. 閉会</p>
-------------	---